



TKC支部長 友利氏を選任

会員交流に意欲

税理士でつくるTKC九州会沖縄支部は7日、那覇市内で今年の方針発表会を開いた。今後の方針として、定例会を利用して会員同士の交流を深めるほか、銀行

など外部との連携に重きを置くことを確認。役員改選で支部長に選任された友利勇栄氏Ⅱ写真Ⅱは「税理士は孤立しがちだが、皆でつながり税理士業務をしよう」と呼びかけた。

同会には1000人の税理士が所属し、中小企業の経営支援などを行う。新方針を受け今後、中小を優良企業へ導くための助言を積極的に行うほか、法律や経営に高い専門性を持つ人材を育てるための研修を行う。役員の任期は2年。